

登録コード	MA720200	開講年度	2026				
授業科目名	基礎看護学方法特論					担当教員	浅野 美礼 他
英文授業名	Special Seminar in Science of Fundamental Nursing					副担当	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	月曜・2時限 月曜・7時限	対象専攻 / 学年	看護教育学・基礎看護学領域 / 1 年次
講義室				授業形態	講義	授業科目区分	選択科目
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】授業で得られる「学位授与の方針」要素						
	MS26カリ(保健学), MS25カリ(保健学), MS24カリ(保健学), MS23カリ(保健学)						
	【保健学】高い倫理観と専門的知識や技術、科学的根拠に基づく臨床問題解決能力などの高度な実践能力を有する。					看護保健医療分野の臨床で観測される事象について、科学的な方法に基づく適切な整理と計量的な方法を用いた記述方法を理解できる。	
(2)授業の概要	この授業では、看護の臨床場面の観察で必要となる測定（Measurement）の考え方と方法について学び、臨床に資する研究の視点をもつことを目的とする。 授業では担当教員の保健・医療に関わる看護職としての実務経験と研究経験を活かして授業を行う。						
(3)達成目標（一般学習目標GIO）	頻用される統計手法とテスト理論の基礎的な知識を学び、看護領域で観察および測定をする研究に適切に用いる能力を修得できる。						
(4)達成目標（個別行動目標SBOs）	基本的な統計手法の原理と用い方を説明できる。 テスト理論の概念と基本的な用い方を説明できる。						
(5)授業計画	実施日時については、学生と相談のうえで決定します。 第 1 回 オリエンテーション（浅野） 第 2～ 3 回 看護学の学問体系と基礎看護学の位置づけについて文献検討を行う。（浅野） 第 4～ 6 回 看護の基礎概念について関連文献を読み、看護の本質を探究する。（浅野） 第 7～ 9 回 基礎看護学領域の研究課題と研究方法について、基礎研究や生理的・人間工学的アプローチについて理解する。（浅野） 第10～12回 問題解決，科学的根拠をもとにした看護実践や新しい技術開発に関する研究について文献検討を行う。（浅野） 第13～15回 看護学基礎研究の成果と臨床活用との関係について探求する。（浅野）						
(6)授業の進め方	第2回以降は、学生間で学習項目の分担を決め、事前にプレゼンテーションの準備をしてきてください。毎回、発表者の学生が担当項目の解説とそれを用いた論文についてプレゼンし、その後全員で内容についてのディスカッションします。						
(7)履修上の注意・事前事後学習の内容	【事前学習】プレゼンテーションをする学生は、担当範囲に関する内容をまとめ、十分に準備して臨んで下さい。 【事後学習】プレゼンテーションや討論で得られた知見をもとに、学習内容を深めてください。						
(8)成績評価の方法	成績評価は、担当回のプレゼンテーションの内容と発表態度50%、毎回のディスカッション等への参加度50%の配分比で合計したものを最終評価とします。						
(9)成績評価の基準	プレゼンテーション 内容（25点）：十分な情報収集や分析のもと、適切にまとめられている 構成（25点）：論理的に議論されている 資料（25点）：見やすく理解しやすい形で提示している 発表（25点）：不快感を与えない態度で明瞭な伝えている ディスカッション 妥当な批評や質問ができる（25点） 説明を適切な姿勢で書くことができる（25点） 積極的に参加できる（50点） 秀：100～90点，優：89～80点，良：79～70点，可：69～60点						
(10)学生へのメッセージ並びに質問，相談への対応	随時対応します。事前にメールで連絡してください。 保健学科中校舎4階 浅野研究室 millet@shinshu-u.ac.jp						
【テキスト，教材，参考書】	適宜、指示します。						